

図工 評価規準 【3・4(下)年】

単元名	絵の具のぼうけん、たのしさ発見！	
単元の目標	身近なものを使って絵の具遊びをたのしむ。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、作り出した形や色などの感じがわかっている。身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、絵の具遊びをしている。
	思考・判断・表現	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけている。
	主体的に学習に取り組む態度	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしたりしている。

単元名	つけて、のばして、生まれる形	
単元の目標	粘土をつけたりのぼしたりして、気に入った立体に表す。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	粘土に触れたり動かしたりして、形の感じや変化がわかっている。握る、かき出す、ねじる、積み上げるなど、手や用具を使いながら、いろいろな形の表し方を工夫している。
	思考・判断・表現	粘土をつけたりのぼしたりしてできた形の感じをもとにイメージを広げ、どのような形にしたいか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	粘土の感触を味わいながら、進んでつくることをたのしもうとしている。

単元名	木々を見つめて	
単元の目標	木を見たり触ったりして、表したい木を見つけ、絵に表す。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。絵の具を使って、色づくりや混色、筆使いなど、さまざまに試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表し方を工夫している。
	思考・判断・表現	身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	身近にある木々に興味をもち、自分なりの木を描くことをたのしもうとしている。

単元名	つないで組んで、すてきな形	
単元の目標		紙バンドを組み合わせて、使ったり飾ったりするものをつくる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	紙バンドを曲げたり折ったり、組み合わせたりして、形や色の感じがわかっている。紙バンドを曲げたり折ったりしながら、表したいことに合わせて組み合わせ方やつなぎ方を工夫している。
	思考・判断・表現	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ったり飾ったりするものを思いつき、どのようにつくっていくか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	紙バンドの特徴を生かして、使えるものや飾るものをつくることに主体的に取り組もうとしている。

単元名	つながれ、広がれ！ だんボール	
単元の目標		段ボール箱を切り分けて、つないだり組み合わせたりして活動する。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	段ボールを切ったりつないだりして、形や色の感じがわかっている。体全体を使って、切り方やつなぎ方を工夫し、段ボールの形を変えていく活動を工夫してつくっている。
	思考・判断・表現	段ボールの形や色の感じや活動場所の感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら造形的な活動を思いついたり、段ボールの形を変化させたりしながら、どのように活動するかを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	自分の思いを追求したり友達と協力したりしながら、主体的に活動をしようとしている。

単元名	かみわざ！ 小物入れ	
単元の目標		色厚紙で箱をつくり、それらを組み合わせて入れ物をつくる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	色厚紙を折ったり、切ったり、箱を組み合わせたりにながら、形や色などの感じがわかっている。はさみやカッターナイフについての経験を生かしながら、表したい小物入れのイメージに合わせて箱のつくり方や組み合わせ方を工夫している。
	思考・判断・表現	自分のイメージや形や色などの感じをもとに、使ってみたい小物入れを思いつき、表し方やどのようにつくるかを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	小物入れをつくることにたのしく取り組もうとしている。

単元名	へんてこ山の物語	
単元の目標		「へんてこ山」の形から想像してお話を考えながら、絵に表す。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	「へんてこ山」を描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。描画材料を選んだり筆使いを工夫したりして、自分が考えた「へんてこ山」を表している。
	思考・判断・表現	「へんてこ山」の形から想像を広げ、思いついたお話をどのように表すか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	「へんてこ山」を描くことをたのしもうとしている。

単元名	どろどろカッチン	
単元の目標		布を液体粘土で固めた形を生かして、立体に表す。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	布や芯材に触れたりしながら、形などの感じがわかっている。布や液体粘土の特性を生かして、布の形や固め方を工夫している。
	思考・判断・表現	固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界やものなどを思いつき、どのように表すか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	液体粘土の感触を味わいながら活動に取り組もうとしている。

単元名	本から飛び出した物語	
単元の目標		本のお気に入りの場面を段ボールと軽量紙粘土などで作り、みんなで伝え合ってたのしむ。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	お気に入りの場面を表すことを通して、形や色、材料やその組み合わせなどの感じがわかっている。表したい場面に合わせて、形や色、身近な材料の使い方や作り方などを工夫している。
	思考・判断・表現	物語を読んだり聴いたりして、思い浮かべたお気に入りの場面の様子や、登場人物の気持ちなどイメージしたことから、物語の場面のよさを伝えるためにはどのように表すとよいかについて考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	お気に入りの場面を表し、伝え合うことをたのしもうとしている。

単元名	わくわくネイチャーランド	
単元の目標		自然の場所を生かしてたのしい遊び場をつくる活動をする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	活動を通して、活動場所にある自然のものの形や色、場所の感じがわかっている。見たり、触れたり、動いたりしながら、広さや起伏など活動する場所の特徴や、自然材料の形や色などの感じを生かして活動を工夫してつくっている。
	思考・判断・表現	自然の場所の特徴を生かして、自分のイメージをもったり友達とイメージを共有したりして、活動を思いついたり、変化させたりしながらどのように活動するかを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	身近な場所や自然材料に関心をもち、自分の思いを追求したり、友達と協力したりして、たのしく活動をしようとしている。

単元名	飛び出すハッピーカード	
単元の目標		友達や家族に伝える飛び出すカードをつくる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	飛び出す仕組みのカードをつくることを通して、紙の特徴から形や色などの感じがわかっている。飛び出す仕組みを生かし、表したいカードに合わせて、形や色や組み合わせ方を工夫している。
	思考・判断・表現	贈る相手のことを思い浮かべながら伝えたいことを思いつき、形や色、仕組みを生かして、どのようにカードに表すか考えている。

	主体的に学習に取り組む態度	つくったカードで気持ちを伝えることをたのしもうとしている。
--	---------------	-------------------------------

単元名		何にかこうかな
単元の目標		画用紙以外のいろいろなものに描く。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	画用紙以外のものに描くことを通して、材料の特徴や感じがわかっている。材料に合った描画材料を使い、表したいことの描き方を工夫している。
	思考・判断・表現	材料の特徴をもとに、自分のイメージを広げて表したいことを見つけ、どのように描くか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	画用紙以外のものに絵を描くことをたのしもうとしている。

単元名		キラキラワールド
単元の目標		キラキラ光る紙を切ったり重ねたりして貼り絵に表す。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	キラキラ光る材料を見たり、触れたり、集めたりすることを通して、材料の形や色などの感じがわかっている。キラキラ光る材料の形や色、触感などを生かして、組み合わせや重なりなどを工夫している。
	思考・判断・表現	キラキラ光る材料の特徴からイメージを広げ、表したいことを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	キラキラ光る材料を使って絵に表すことをたのしもうとしている。

単元名		学校もりあげマスコット
単元の目標		学校生活をたのしませたり手伝ってくれたりするマスコットを描く。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	マスコットを描くことを通して、形や色などの感じがわかっている。表したいマスコットに合わせた形や色の工夫をしている。
	思考・判断・表現	学校の場所やものからイメージを広げ、想像したことから、どのようにマスコットに表すかについて考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	学校もりあげマスコットをつくり、学校内に飾ることをたのしもうとしている。

単元名		絵から聞こえる音
単元の目標		絵から感じた音を形や色で表し、互いの感じ方の違いを味わったりたのしんだりする。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	自分の感覚で絵を見ることを通して、音を表す形や色などの感じがわかっている。感じた音を表す形や色の組み合わせを工夫している。
	思考・判断・表現	自分の感じた音のイメージをもとに、自分の見方や考え方を広げながら形や色で表すことを考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	互いの感じ方の違いやよさを味わったりたのしんだりしようとしている。

単元名		つくって、つかって、たのしんで
単元の目標		のこぎりで切った板を組み合わせ、使ってたのしいものをつくる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	のこぎりでいろいろな形に板を切ったり、切った板を組み合わせたりして、形や色やその組み合わせの感じがわかっている。のこぎりなどの用具の扱いに慣れ親しみ、板の切り方や組み合わせ方を工夫している。
	思考・判断・表現	板の形や組み合わせの感じをもとに、自分のイメージを広げ、使ってたのしいものを思いつき、つくる方法や手順など見通しをもって考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	つくることや、つくったものを使うことをたのしもうとしている。

単元名		ほって表す不思議な花
単元の目標		不思議な花を版木に彫刻刀で彫って木版画に表す。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	彫ったり刷ったりすることを通して、形や色などの感じがわかっている。彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表したいことに合わせて彫り方や刷り方などを試しながら工夫して表している。
	思考・判断・表現	彫りでできる形や刷りの色などから自分のイメージをもち、表したい花を思いつき、表し方について考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	版を彫刻刀で彫ったり、インクをつけて刷ったりすることをたのしもうとしている。

単元名		トントンつないで
単元の目標		角材と薄い板を釘でつなぎ、動くものをつくる。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	角材と板を接合することを通して、形や色、組み合わせたときの動きなどの感じがわかっている。のこぎりや金づち、釘を使いながら、つなぎ方や動き方を工夫して表している。
	思考・判断・表現	角材と薄い板を釘でつないで生まれる動きから、自分のイメージを広げ、つくりたいものを思いつき、どのようにするか考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	角材を切ったり、薄い板と釘でつないだりすることをたのしもうとしている。

単元名		ゆめいろらんぷ
単元の目標		透明容器と色セロハンなどを組み合わせ、ランプをつくってみんなで飾る。
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	光が透過する材料の形や色の組み合わせ方を試すことを通して、材料の形や色の特徴や感じがわかっている。用具を適切に使い、光を透過する材料の形や色、その組み合わせを、表したいことに合わせて工夫している。
	思考・判断・表現	映る光の色や影の形からイメージを広げてつくりたいランプの形を見つけ、表し方について考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	材料を透過する光の美しさや面白さなどを自分の感覚で感じながらランプをつくり、みんなでランプを飾ることをたのしもうとしている。

